
片思いの人へ

桃華（トウカ）

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

片思いの人へ

【Nコード】

N20290

【作者名】

桃華^{トウカ}

【あらすじ】

私の長い片思い。会ってからの9年間を綴ったもの、ノンフィクションです。

中学2年生になった。

幼稚園、小学校、中学校と一緒に幼なじみのゆうくと久しぶりに同じクラスになった。

幼稚園のときからなかなかモテる子で、私も追っかけの一人だった。積極的だったのと、家が近かったので私たちは仲が良かった。

幼稚園の2年間と小学校1年生の3年間、同じクラスでよく遊んだ。小学校2年生でクラスが変わって少し疎遠になった。

3年生になってまた同じクラスにだったけど、前みたいに仲良く話すことはなかった。

4年生でもクラスが変わってしまい、殆ど接触する機会はなかった。このころからユカちゃん（仮名）のことが好きだという噂が流れた。どうもそれは事実らしく、5、6年生になってエスカレートしていった。

その噂が流れていた時、私はユカちゃんと仲が良かった。

ユカちゃんといると「お前のこと好きだってさ」と周りの男子がひやかすから、悔しくてたまらなかった。

6年生の時、ユカちゃんもゆうくんが好きだと私に相談してきた。

2人は両思いだった。

私が入る隙はなかった。

応援したい気持ちもあった。

でも、ユカちゃんといるのが辛かった。

大好きなゆうくとユカちゃん、私の大好きな2人がお互いにとられてしまった気分だった。

一度に2人の大事な人をなくしたと思った。

のちにユカちゃんは中学受験をして進学校へ行った。

私とゆうくんは近所の中学へ進学していった。

1年生、クラスは違った。

話すこともないまま1年が過ぎた。

そして今、2年D組の教室で、ゆうくんに会った。

頭文字が近くないから席も遠い。

せっかく同じクラスになったのに、ほとんど話さないでいた。

ゆうくんに彼女ができた。

私が1年生の時仲良くしてもらっていた女の子だった。

まただ。

また、大事な人を2人、とられてしまった。

今も教室では周りの男子の音がする。

ゆうくんには避けられている気さえする。

「彼女を大事にしてやれよ」とはやす声が、私の中を駆けていた。

（後書き）

長文駄文すみません。

これからもなんとなく一緒にいれればと思っています。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2029o/>

片思いの人へ

2010年10月9日02時38分発行